広島県建設分野の革新技術活用制度　《2026年1月27日時点》

様式A

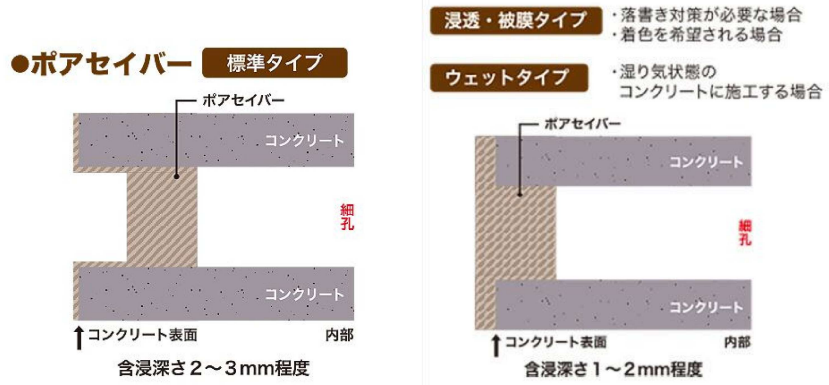
技術名称：コンクリート表面含浸保護工法(細孔充填工法)「ポアセイバー」

申請者名：岡三リビック株式会社
株式会社アールシージージャパン

技術部門：長寿命化　部門	登録区分	区分３：活用促進技術	区分２：試行段階技術	区分１：開発・改良支援技術

■技術概要・ポイント（写真・図面等を適宜貼付）

・コンクリート表層部の細孔に特殊シリコーン化合物を主成分とした無溶剤1液型である。コンクリート表面に塗布すると徐々に反応して無機系の高分子化合物となり、細孔を閉塞してコンクリートの表面を保護する。
・既存するシラン系表面含浸材およびけい酸塩系表面含浸材の優れた特性を併せ持つ表面含浸材である。
・水分や塩化物イオン、二酸化炭素などの侵入抑制効果に優れ、かつ、透湿性に優れる。
・無機系高分子化合物は、付着性と耐候性に優れており、紫外線の影響を受けないため、長期にわたり保護効果が持続される。
・細孔内で硬化・樹脂化し、アンカー効果によってコンクリートと一体化するため剥離しにくいという特徴を有する。



■適用条件等（自然条件・現場条件等の活用上の留意点）

適用事業：①道路 ②河川 ③ダム ④砂防 ⑤港湾 ⑥海岸 7.上水道 8.下水道 ⑨公園 ⑩その他 11.全般

・自然条件…外気温5℃以下の施工は不可。
・現場条件…コンクリート表面は乾燥状態（含水率8%以下）。
　※ポアセイバーウェットタイプは、コンクリート面が濡れ色（湿り気状態）でも塗布作業可能。
・技術提供可能地域…制限なし。
・適用可能な範囲…全てのコンクリート構造物。
・特に効果の高い適用範囲
　沿岸部、寒冷地等の厳しい環境条件のコンクリート構造物。
・適用できない範囲…コンクリート構造物以外。



適用範囲	中性化抑制				塩化物イオン抑制			
	新設	潜伏期	進展期	加速期	新設	潜伏期	進展期	加速期
ポアセイバー	○	○	○	△	○	○	○	－

※△はコンクリートの状態によっては他工法と併用を検討する。－は対象外

■公共事業における施工・活用方法

従来は、希釈材として有機溶剤を使用することから紫外線による劣化が生じ、工程数が多いという課題があった。本技術の活用により、無機系無溶剤で紫外線の影響がなく、工程数が下地処理・塗布の2工程となるため、品質・施工性・経済性の向上、工期短縮が図れる。

■技術の成立性

試験実施日：2025年3月25日～2025年8月4日
試験場所：日本塗料検査協会（大阪府枚方市）
目的：ポアセイバーの耐久性確認
試験方法：土木学会JSCE-K571表面含浸材の試験方法(案)に準拠
試験結果：中性化抑制率100%、塩化物イオン浸透抑制率100%、
透水率90%、吸水率90%、透湿性67%(比)

開発体制等	1.単独 ②共同研究(民民) 3.共同研究(官民) 4.共同研究(民学)
	開発会社：(株)アールシージージャパン 販売会社：岡三リビック(株)、沖縄リビック(株) 協会：RCGインナーシリカ協会

副部門(副次的効果)：－　部門

技術名称：コンクリート表面含浸保護工法（細孔充填工法）「ポアセイバー」

申請者名：岡三リビック株式会社
株式会社アールシージージャパン

■活用の効果（技術部門（主部門）のアピールポイント）

※従来技術名（表面被覆工法）

項目	活用の効果			発現する効果	
				申請技術	従来技術
経済性	向上（74%）	同程度	低下（　%）	工程数が下地処理・塗布の2工程となるため、経済性の向上が図れる。	工程数が下地処理、プライマー、パテ、主材、上塗の5工程となりコストがかさんでいた。
工　程	短縮（68%）	同程度	増加（　%）	工程数が下地処理・塗布の2工程となるため、工程の向上が図れる。	工程数が下地処理、プライマー、パテ、主材、上塗の5工程となる。
品質・出来形	向上	同程度	低下	紫外線の影響を受けないため、耐久性の向上が図れる。	希釈材として有機溶剤を使用することから紫外線による劣化が生じる。
安全性	向上	同程度	低下	従来技術と同程度	申請技術と同程度
施工性	向上	同程度	低下	従来技術と同程度	申請技術と同程度
環　境	向上	同程度	低下	従来技術と同程度	申請技術と同程度
維持管理性	向上	同程度	低下	コンクリートと一体化しているため、浮き、捲れ、剥がれが生じない。	浮き、捲れ、剥がれが生じたり、被覆材の劣化の点検が必要。
その他	向上	同程度	低下	該当なし	該当なし

広島県建設分野の革新技術活用制度　《2026年1月27日時点》

様式A

技術名称：コンクリート表面含浸保護工法（細孔充填工法）「ポアセイバー」

申請者名：岡三リビック株式会社
株式会社アールシージージャパン

■活用実績

発注者	県内件数	県外件数
広島県	0件	—
その他公共機関	0件	2件
民間等	0件	2件

発注者	年度	公共工事名（事業名）
静岡市	R7	中島西脇（扇橋）道路施設修繕（橋梁補修）工事
群馬県富岡土木事務所	R7	冨岡神流線雄川橋5か年加速化耐震補強工事
神戸新交通(株)	R7	芦屋駅補修工事
東日本高速道路(株)	R7	高崎IC可変式道路情報板設備更新工事

■国土交通省（NETIS）への登録状況

申請地方整備局名	登録年月日	登録番号	評価（事前・事後）
近畿地方整備局	2026年1月26日	KK-250072-A	評価なし

■建設技術審査証明の発行状況

発行機関名	証明書発行年月日	証明書番号
なし		

■国及び都道府県等による技術的審査を受けている状況

なし

■知的財産等

特許・実用新案		番　号
特許	1．あり　2．出願中　3．出願予定　(4.) なし	
実用新案	1．あり　2．出願中　3．出願予定　(4.) なし	

■当該技術の課題と今後の改良予定

なし